

ベビーベッド オーク材

製品仕様

品名	ベビーベッド
規格	オーク材
JAN	4550344594629
製品寸法	外径 幅944mm×奥行660mm×高1100mm (床板高さ 上段/740mm 下段490mm)
製品重量	約20kg
用途	ベビーベッド
材質	ベビーベッド本体：天然木（オーク材） 床板フレーム：天然木（オーク材） すのこ：天然木（ひのき材） 表面加工：ウレタン樹脂塗装
原産国	日本



対象年齢目安：誕生から生後9～12か月頃（身長によっては12ヶ月以降もご使用いただけます）
80cm程度、体重10kg程度

組立説明書

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

パーツリスト・各部の名称

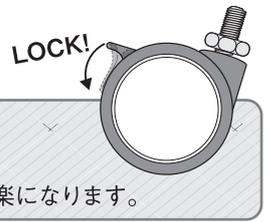
床板受ピン×2本		<p>部品の損傷を防ぐため ご返却時はピンとネジを すべて抜いて梱包をお願いします。</p>		床板…1枚
組立ネジ×14本				幕板…1枚
キャスター用ナット×4個				後枠…1枚
ワッシャー×4個				前枠
スプリングワッシャー×4個				スライド式扉…1枚
キャスター×4個				ラッチ
			前枠	①横枠…1枚
			横枠	②横枠…1枚
			収納棚	収納棚…1枚

コインなどをご用意ください。ネジを締める際に使用します。小さなお子さまが周りにはいる場合は部品・器具の取り扱いにご注意ください。

※本体数カ所をピンで補強しており小さな虫穴のように見えますが、虫食いではありませんのでご安心ください。

組立方法

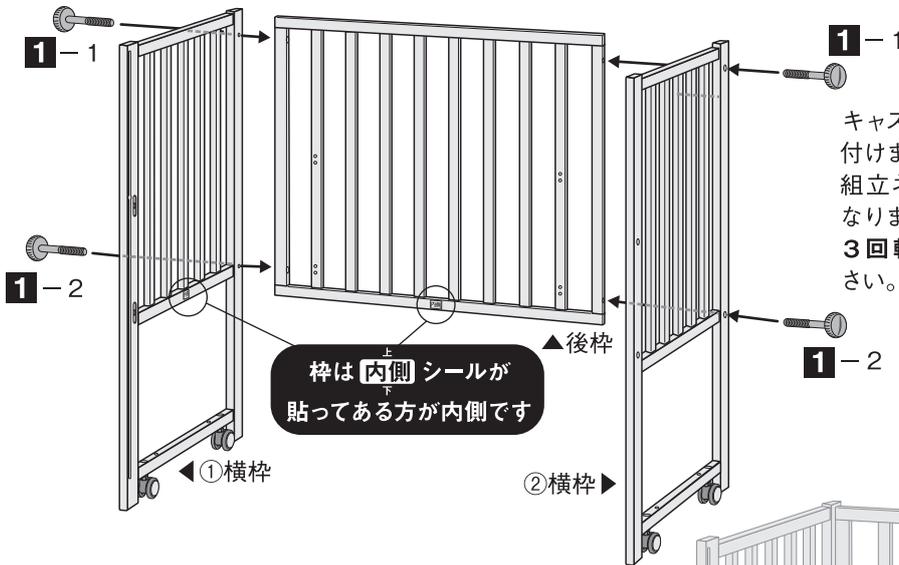
POINT ①



キャスターのストッパーを
かけておいてください。
この後の組み立て作業が楽になります。

組み立ては2人以上で行ってください。

1 横枠と後枠を組立ネジで仮留め (コインなどをご用意ください。)



キャスターが付いている横枠 (①・②) に後枠を
付けます。組立ネジを4カ所差し込んでください。
組立ネジは上段から留めると下段が留めやすくな
ります。組立ネジは完全に締めつけず、手で
3回転くらい回す程度にゆるめに留めてくだ
さい。

2 前枠の内側に幕板 (上段または下段) と横枠①②を組立ネジで取り付ける。

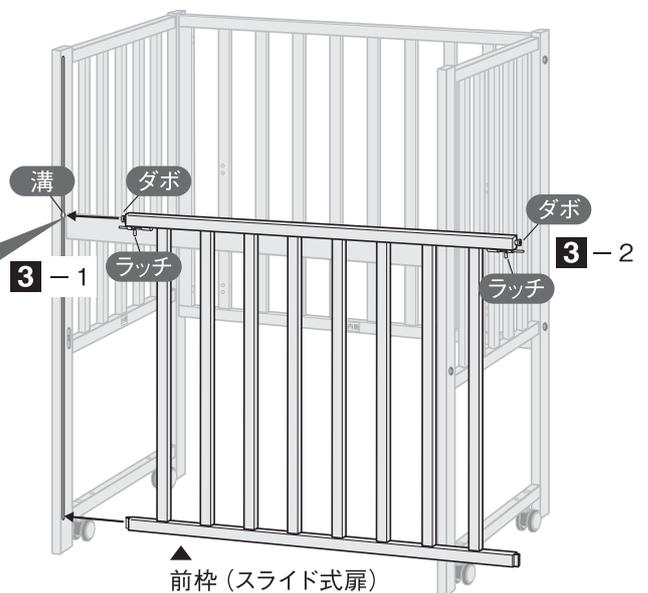
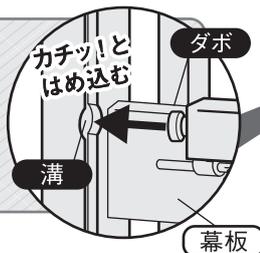
組立ネジは完全に締めつけず、
手で3回転くらい回す程度に
ゆるめに留めてください。
なお、床板を下段に設置する際は幕板を
下の位置に取り付けてください。



3 前枠のラッチとダボを横枠の溝に差し込む。

POINT

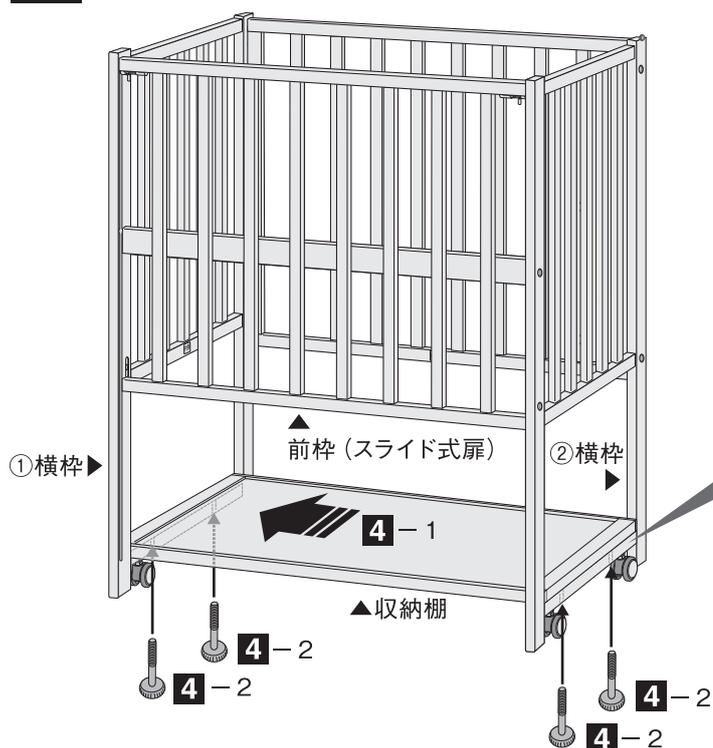
ダボと溝は両サイドにあり
ます。
まず、どちらかのダボを
溝にカチッと差し込み、
反対側も差し込みます。



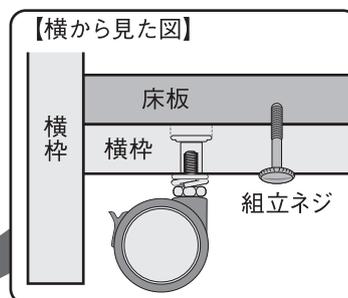
組立方法 (つづき)

4

収納棚を設置して下から組立ネジで固定する。

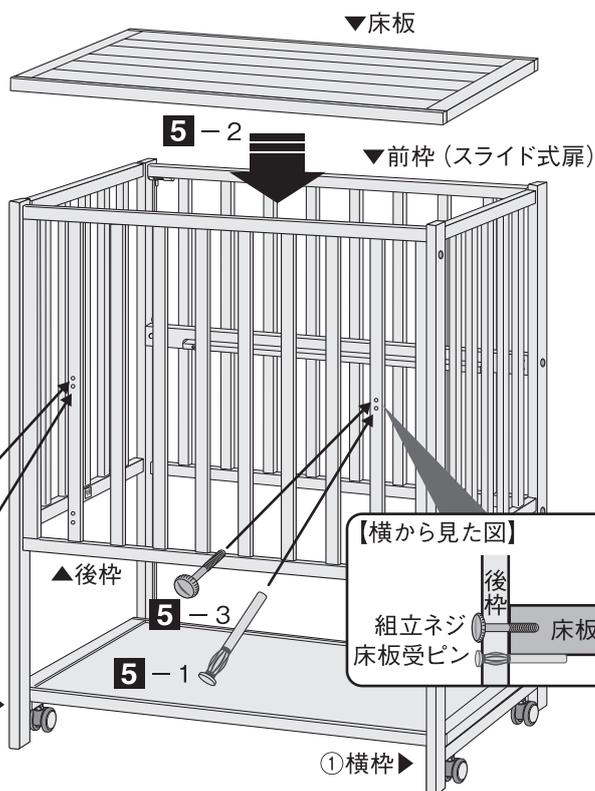


収納棚は横枠の内側からスライドさせて入れてください。
設置後、組立ネジを下から取り付けてください。



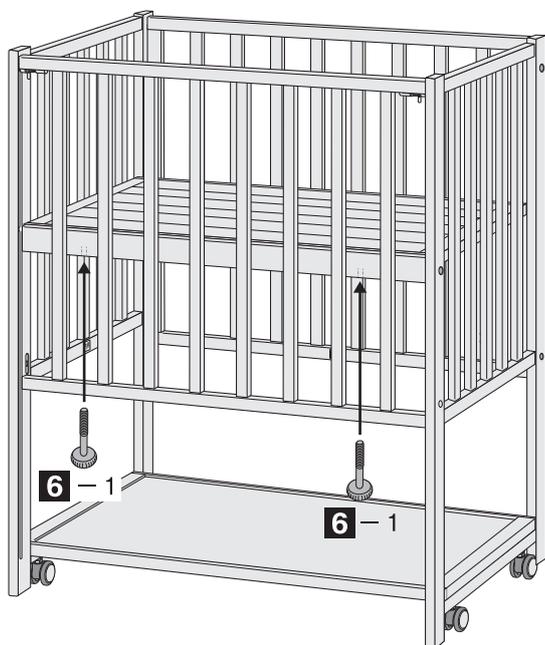
5

後枠に床板受ピンを差し込み床板を設置して後枠と床板を組立ネジで固定する。



6

前枠側の幕板と床板を組立ネジで下から固定する。



組立方法 (つづき)

POINT

床板の高さは二段階調節。

下の段に設置の場合

2～**6**の工程で組み立ててください。



7

仕上げに、ネジを全て締め上げて
(コインなどをご用意ください)
前枠スライド扉がスムーズに使用できるかを
確認してください。



ベッドを解体する場合は組み立て手順と
逆の順番で解体してください。

- ①各力所のネジをゆるめる。
- ②ネジをはずして床板を取り除き、床板受ピンを抜く。
- ③ネジをはずして収納棚を取り除く。
- ④ネジをはずして幕板をはずす。
- ⑤前枠をはずす。
- ⑥後枠と横枠①②のネジを抜いてははずす。
- ⑦キャスターをはずす。

PS・SGマークつきベビーベッドの特長

★SGマークが表示されているベビーベッドは、
次のような特長を備えています。

①SGマークが表示されているベビーベッドは、主として、家庭において、出生後24月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のものは含まれていません。またマットレス、ふとん等は対象外となっています。

②SGマークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると次の二つに分けられます。

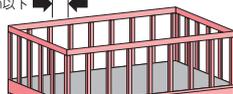


サークル兼用のもの ベッド専用のもの

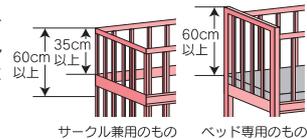
③とこ板は、使用時に容易にはずれないようにしっかりした構造になっています。

④サークル兼用のもの以外は、とこ板の上面より30cmの高さまでの範囲には、横さん等幼児が足をかけるような構造物はいっさいついていません。

⑤組子(さん)間や組子と支柱間
の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造(8.5cm以下)になっています。



⑥とこ板の上面から上さんまでの高さは、60cm(サークル兼用のものは35cm)以上になっています。



⑦とこ板、前枠及び後枠、組子等は、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上であばれたり、保護者が枠により掛っても、十分耐えられるようになっていますが、保護者はとこ板に腰を掛けないで下さい。



⑧合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品等を使用しているものについては、食品衛生法や有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律等による規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

使用上のご注意

★誤った使い方をして思わぬ事故を起した例もありますので、正しい使い方にご注意して、赤ちゃんの安全をお守り下さい。

- 使用して良い乳幼児の年齢は標準として**生後24月以内**です。
- 敷ふとん及び、**マット**等は枠との間に**すき間**を生じないもので、適当な固さを有するものを使用して下さい。
- ベッドの設置場所は水平、平たんで近くにストーブなどの危険物や又手足の届く位置にタンス、イス等の足掛りになるようなものが無い安全な場所を選んで設置して下さい。
- 止め金具及びネジ類は確かかどうかときどき点検し、ゆるんでいる場合はしっかり締め直して下さい。**代替品の金具は使用しないで下さい。**
- とこ板の高さが調整式のベッドは、乳幼児がつかまり立ちできるようになった場合は、這い上る危険がありますのでとこ板はとこ板上面から上さん上面までの高さが**60cm以上**になるように調整して下さい。調整後の高さが60cm未満のサークル兼用ベッドの場合は、とこ板をはずしてご使用下さい。
- 1歳を超えますと幼児の動きも活発になり、枠を**乗り越える**場合がありますので十分ご注意ください。
- ベッドの内側には、踏み台のかわりになる様な箱類や、折りたんで高くなったフン、オムツ、衣料等は置かないようにして下さい。



●**ベッドから保護者が離れるときは**開閉式又はスライド式の扉のさくは必ず**上段**の位置に固定して下さい。



- キャスターにストッパーが付いているものは、使用時に必ずストッパーを掛けて下さい。
- ベッドには**ひも類**等の不必要なものは危険ですから取り付けないようにして下さい。
- 枠には腰掛けたり、ふら下がったり、揺さぶったりするようなことはしないで下さい。
- ベッドは破損、故障等が生じた状態**では使用しないで下さい。
- 同時に**2人以上**で使用しないで下さい。
- 乳幼児の頭巾がさくのとてさんの間隔及びたてさんと支柱との間隔より小さい場合は、十分注意して使用して下さい。
- 開閉式又はスライド式の扉を操作する際に、手足等を**はさむ**危険がありますから十分注意してご使用頂くと同時に、保護者以外は操作しないで下さい。

